

## 2014年3月教養学部卒業予定者の「卒業論文」の提出について

| 学科・分科等                      | 提出期間   | 提出場所                       | 提出形式等  |
|-----------------------------|--|----------------------------|--|
| 超域文化科学科                     | 2014年1月10日(金)～1月15日(水)<br>受付時間 9:00～12:30, 13:30～16:30【厳守】 | 教務課後期課程係窓口<br>(アドミニ二棟4番窓口) | 提出部数、使用言語、体裁、要旨の有無等は、各分科の指示に従ってください。ただし、表紙には次の4項目を必ず記入してください。<br>(1) 卒業論文の主題<br>(2) 分科名<br>(3) 学生証番号<br>(4) 氏名 |
| 地域文化研究学科                    | 2014年1月16日(木)  | 18号館4階                     |  |
| 総合社会科学科                     | 受付時間 9:30～12:30, 13:30～15:00【厳守】                           | コラボレーションルーム2               |  |
| 基礎科学科<br>科学史・科学哲学分科         | 2014年1月10日(金)～1月16日(木)<br>※最終日の受付は15:00まで【厳守】              | 15号館<br>基礎科学科事務室           | 400字詰め原稿用紙60～90枚(目安)<br>題材によって評価が異なるので、枚数については、必ず指導教員と相談してください。  |
| 広域科学科<br>広域システム分科<br>人文地理分科 | 学科の指示に従うこと。  |                            |  |
| 生命・認知科学科                    | 2014年1月下旬  | 15号館<br>生命・認知科学科事務室        | 11月下旬に対象者に通知する。  |

- ※1. 受付最終日は、締切時間及び提出場所が異なるので、十分注意すること。
2. 卒業論文を提出するには、卒業論文題目届を指定の期間に提出していなければならない。  
ただし、卒業論文題目届を提出する必要のない生命・認知科学科を除くものとする。
  3. 「卒業論文」の提出の際の注意事項をよく読み、提出時間に遅れないよう注意すること。

平成25年10月7日  
教務課後期課程係

## 「卒業論文」提出の際の注意事項

卒業論文の提出は、期日・時間を厳守しなければならない。(必ず学科等で指示された提出形式等を整えたうえで、提出すること。)  
特段の理由がない限り、提出期限に遅れた論文は一切受理しない。

ただし、論文を提出できる形式で完成していたにもかかわらず、本人の責任ではない突発事故により提出が遅れた場合には、受理されることがある。  
この場合には、論文提出者は、できるだけすみやかに分科主任に連絡をとり、論文と提出遅延理由書を分科に提出すること。  
提出遅延理由書には、遅れの具体的な状況を記し、本人に責任がなく起こった不測の事態であったことを述べ、その証明を付することが望ましい。

後期運営委員会において理由書を審議の上、当該論文の受理を認めることがある。ちなみに、上記の理由書による受理がなされるのは、きわめて例外的な場合のみであり、たとえば次のような理由による提出遅延は認められない(本人の責任範囲とする。)ので十分注意すること。

- ・コンピューターやプリンターの故障などにより印刷が間に合わなかった。
- ・製本を依頼したが、意外に時間を要した。
- ・交通機関の(通常生ずる範囲の)遅延により間に合わなかった。

### [留意事項]

卒業論文を提出するには、卒業論文題目届を指定の期間に提出していかなければならない。  
ただし、卒業論文題目届を提出する必要のない生命・認知科学科を除くものとする。